

しるさと

2007 (平成19) 年



No.033



笑顔でいきいき! 敬老式典

9月9日、敬老式典及び金婚式典が町内3会場で開催され、75歳以上の3,398人と、金婚を迎える52組のご夫婦が招待されました。

長寿の秘訣と夫婦円満の秘訣をお聞きすると、それぞれ「生きがいを持ち、笑顔でいること」「お互いを思いやる心」という答えが返ってきました。

招待者たちは「次回の敬老式典でもまた元気に会いましょう」と笑顔で言葉を交わしていました。

(関連記事4頁)

おもな内容

- 地域福祉に関するアンケート結果 … ②～③
- ニュース城里 …………… ④～⑤
- お知らせ …………… ⑥～⑧
- まごころ通信 …………… ⑨
- 児童数減少に関するアンケート結果 … ⑩
- はるその常北高校 …………… ⑪
- 町長の一言 …………… ⑫
- 桂図書館資料館だより …………… ⑬

城里町地域福祉に関する町民意向調査

アンケート結果をお知らせします

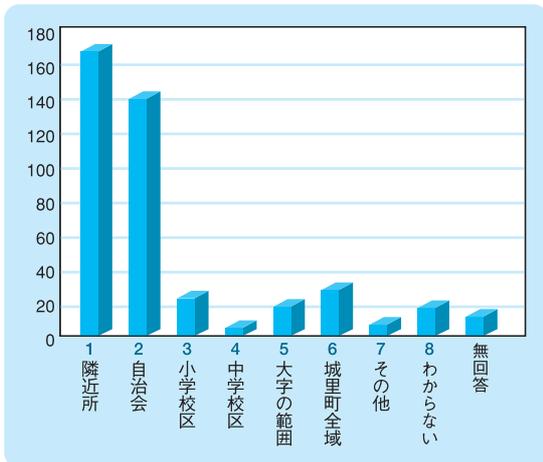
町では、「城里町地域福祉計画」を策定しています。

計画づくりのはじめとして、町民の皆さんに地域福祉活動の現状や福祉意識について尋ねるアンケートをお願いし、多くの回答をいただきました。主な結果を紹介します。

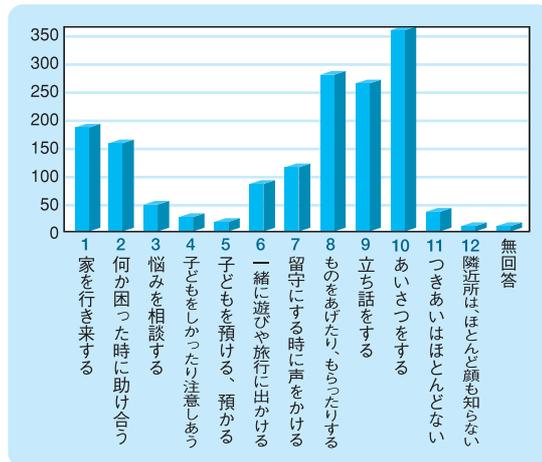
- 調査数
町内在住の満18歳以上の男女1,000人
- 調査期間
平成19年2月～3月31日
- 回収結果



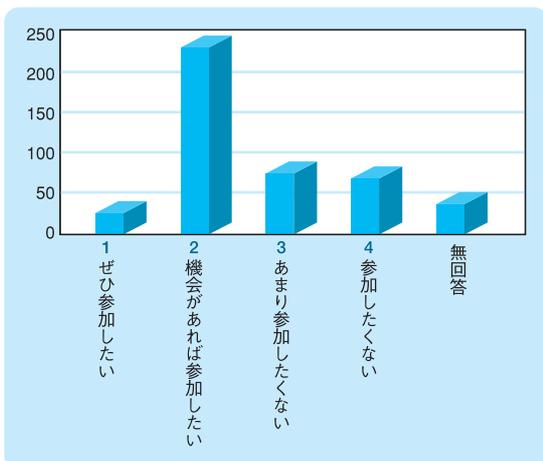
	回答数	回答率
男	179 通	17.9 %
女	218 通	21.8 %
無回答	27 通	2.7 %
合計	424 通	42.4 %



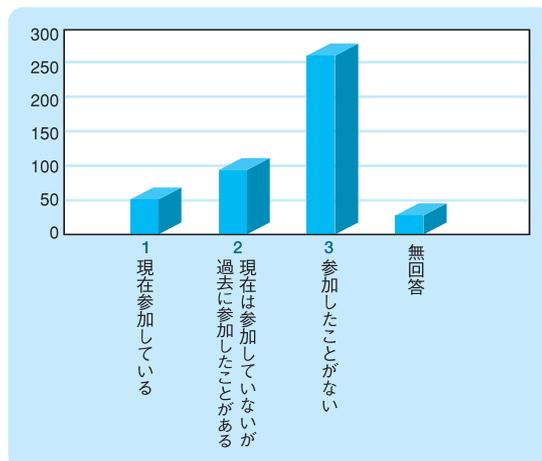
Q あなたにとって、「住民が互いに助け合うべき「地域」とは？



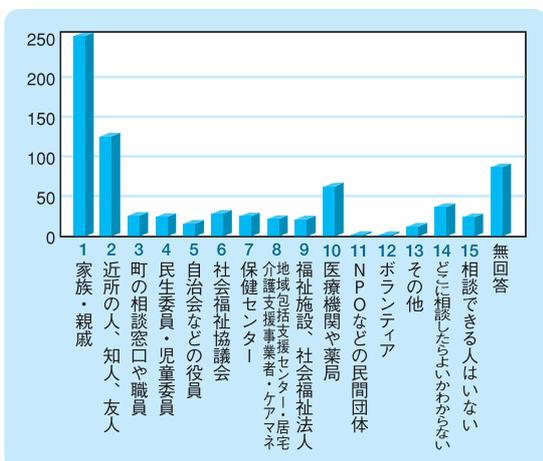
Q あなたは、普段近所の人と、どの程度のつきあいをしていますか？



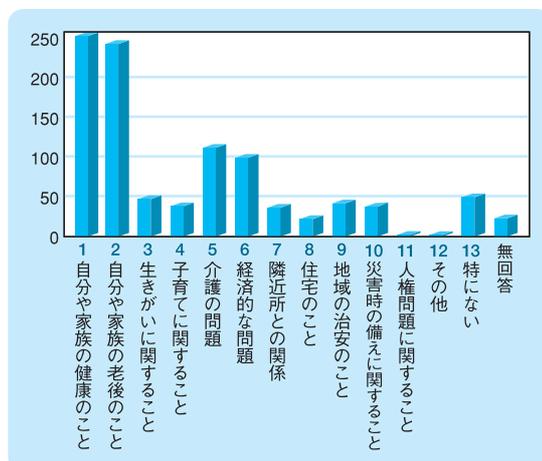
Q あなたは、今後ボランティア活動に参加したいと思いますか？



Q あなたは、これまでにボランティア活動に参加したことがありますか？



Q その悩みを誰に、若しくはどこに相談していますか？



Q あなたは、現在どのような悩みや不安を感じていますか？

自由意見

アンケートに寄せられた、地域福祉に関する意見の一部を紹介します。

●私も、町内に住む一老人ですが、でも老人とは思っていません。耳がちよつと不自由ですが、そんな事気にしていません。自分の体の様子を見ながら色々な事に手を出しています。

城里町の町民一人一人が、元気にあります様にと、どんなことにも協力しています。

(女性、70歳〜79歳)

●行政、医療者、福祉スタッフ、福祉業者、住民など福祉に関わるあらゆる人々がいつも連携していること(コミュニティケア)が、重要だと思います。普段から顔を合わせているような集まり、勉強会やフォーラムなど)が、できるとよいですね。

栃木県栃木市は、この近隣の福祉の先進都市だと思います。(ご参考まで)

(男性、18歳〜29歳)

●ボランティアをしながら自分も健康になる。もったいない気持ちを今の人達にもわかっしてほしい。

城里町へ来て5年、近所のつきあひも少なく、もう少し自治会などで顔をあわせる機会があっても良いな

と思っています。

●ボランティアの活動において、表彰などをもっと充実してほしい。

(女性、50歳〜59歳)

●どんなに老人や障害者を優先し、サービス向上に努力しても、それでも健常者のように自分で満足したり、ちよつとした要望も通りくいのが現状です。それに向かって社会が努力しているのも事実ですが、やっぱり何が足りないって「人」です。支援する人(人件費)です。人件費を大きく取って豊かな人を使って障害者に接していかなければ、弱者の満足は得られないと考えます。お金を正しく使える人に理解してもらい、私たちも老人も障害者も人生の満足度を平等にしていってほしい。

(男性、40歳〜49歳)

●城里町に住んでいる全員の意識改革が必要。高齢者が益々増える中、介護される人が増え、介護する人の負担が増えれば、この町から転出者が多くなることも予想される、いかに介護される人を減らしていくか、福祉サービスの充実よりもそちらの方が先決のような気がする。

(女性、30歳〜39歳)

●若年老人(60歳以上)のボランティア参加を啓発し、かつそれらを組織化する取り組みの推進。

(女性、40歳〜49歳)

●地域福祉の基盤整備が第一で、自治会あたりから始めなければ隣近所

の人もわからないのでは、福祉どころではないと思うこの頃です。

●高齢化が進み介護を必要とする人が増加すると思われます。昔のように各家庭で年寄りを面倒見るような啓発も必要ではないか。

(女性、60歳〜69歳)

●町は、福祉関係の取り組みをしているところでしょうが、どのようなことをしているのかわからない。町民にもう少しPRしてほしいと思う。

(男性、50歳〜59歳)

●ボランティアを一生懸命やっている方もたくさんいます。その方々がやっていることや取り組んでいることもどんどん町民に知らせ、ボランティア活動の理解と啓発を図っていくことが必要だと思う。

(男性、50歳〜59歳)

●自治会住民の高齢化に伴い自治会の弱体化する事が一番心配。

(男性、80歳〜99歳)

●老人の福祉には、力をいれている様ですが、障害者の福祉が、城里町は他の市町村より遅れているので、力をいれてほしい。予算もサービスも。特に障害者のデイサービス、グループホームに力を入れて欲しい。

(女性、50歳〜59歳)

●福祉に対する要望は、個人の生活環境によって様々であると思います。何でも相談できる窓口を設置して欲しいと思います。

(男性、18歳〜29歳)

●サービスを受ける人へのプライバ

シーが守られる事、過剰なサービスはいらないと思います。あくまでも本人の人權を尊重し、自然体で援助できる事が望ましいと思います。一人暮らし高齢者に対しては、楽しみや気分転換できるサポート等が必要。

(男性、50歳〜59歳)

●安心して老後を送れるような地域を希望します。

(女性、40歳〜49歳)

地域福祉計画とは

平成12年にそれまでの「社会福祉事業法」から改正された「社会福祉法」において、誰もが住みなれた地域社会で自立した生活を送るため、行政、地域住民や民間の福祉関係者が互いに協力して取組む「地域福祉」がより重要な概念として盛り込まれています。

この「地域福祉」を具体的に実現していくための目標として、住民に最も身近な市町村が策定するのが「地域福祉計画」です。



いつまでも元気で長生きを！ 敬老式典・金婚式典を開催

9月17日の敬老の日に先立ち、9月9日に、コミュニティセンター城里、桂公民館、七会公民館の3地区で敬老式典が開催されました。今年の招待者は、町内にお住まいの75歳以上の方々、3398人（常北地区1772人、桂地区1182人、七会地区444人）です。また、金婚式式典もあわせて開催され、結婚50年の金婚を迎える52組のご夫婦をお祝いしました。

式典では金長町長が、「本格的な高齢化社会を迎え、町でも25・7%の高齢化率に達しています。高齢者やその家族が、家庭や地域の中で安心して生活できる社会を創るため、高齢者の生きがい対策など、保健福祉を代表して、園部豊三さん、木村喬さん、卜部栄さん（高年者クラブの各地区会長）がそれぞれ謝辞を述べました。

式典の後には、シルバリーハビリ体操や町文化協会による歌や踊りなどのアトラクションが行われました。様々な出し物に皆さんは笑顔で拍手を送り、楽しいひとときを過ごしました。

皆さん
どうぞ健
やかにい
つまでも
お元気で
お過ごし
ください。



金婚者記念品贈呈



アトラクション



*町の長寿者紹介(男)

(敬称略・平成19年9月1日現在)

氏名	年齢(生年月日)	地区
栗林 三次郎	101歳(明治39年4月生)	上青山
杉山 保	99歳(明治41年6月生)	那珂西
高井 良男	99歳(明治41年7月生)	御前山
永山 喜之	98歳(明治42年4月生)	小坂
桐原 四郎	97歳(明治42年10月生)	石塚
南條 静	97歳(明治42年11月生)	錫高野
田口市 雄	96歳(明治44年1月生)	下古内
富永 登	96歳(明治44年2月生)	磯野
檜山 武夫	96歳(明治44年8月生)	石塚
鯉淵 國彰	95歳(明治44年9月生)	石塚



*町の長寿者紹介(女)

(敬称略・平成19年9月1日現在)

氏名	年齢(生年月日)	地区
川井 よし	103歳(明治37年3月生)	下古内
加藤木 はな	103歳(明治37年4月生)	下坏
長山 さく	101歳(明治39年6月生)	那珂西
渡邊 いせ	101歳(明治39年6月生)	上阿野沢
國井 フヂノ	101歳(明治39年7月生)	磯野
廣木 ミツエ	100歳(明治39年9月生)	石塚
廣木 あき	100歳(明治40年3月生)	粟
所 ちい	100歳(明治40年4月生)	上阿野沢
鯉淵 きみ	100歳(明治40年8月生)	上古内
寺門 はつ	99歳(明治41年2月生)	那珂西

高齢者に優しい車社会を作りたい

敬老式典当日、七会公民館において、町交通安全母の会連絡協議会と笠間警察署による「高齢者事故防止交通安全キャンペーン」が行われました。式典終了後に会場から出てきた高齢者に対し、交通事故に遭わないよう、また事故を起こさないよう、高齢運転者標識(高齢者マーク)の着用や、安全とゆとりのある運転の実践などを呼びかけ、啓発品を配布しました。



城北地方中学新人 サッカー大会 常北中が第3位

9月15日(土)・16日(日)、第14回城北地方中学新人サッカー大会が、上古内多目的運動広場、うぐいすの里において開催されました。大会には近隣の12中学校が参加。日頃の練習の成果を十分に発揮した熱戦が繰り広げられるなか、常北中学校が第3位に入賞しました。試合結果は次のとおりです。



優勝	水戸五中	準優勝	美野里中
第3位	常北中	敢闘賞	那珂湊中

33人が ヘルパー3級取得

ホームヘルパー(訪問介護員)3級の養成講座の閉講式が、9月15日に行われました。このヘルパー養成講座は、町社会福祉協議会が主体となつて合併前から実施されているものです。

5期目となる今年は、中学生18人、高校生10人、一般生5人が受講。7月21日の開校式以来、介護に関する講義や演習、在宅サービスやデイサービスセンター等介護の現場での実習などを経て、無事に33人全員が修了証を手に入れました。修了生には、今後ボランティア活動などでの活躍を期待しています。



各地区で にぎやかな夏祭り

7月下旬から8月にかけて町内各地区で、それぞれ趣向を凝らしたにぎやかな夏祭りが行われました。

青山学区では、8月25日(土)、区民の会主催による「第13回青山ふるさとまつり」が、青山小グラウンドで華やかに開催されました。

今年もアトラクションとしてよさこいソーランの発表が盛り込まれ、町福祉作業所「TUKUSUI」・輪を広げる会と、「常陸国大子連」が素晴らしい踊りを披露。また、青山盆踊りには、学区外からの参加チームも多数競演して、祭りを盛り上げました。



町福祉作業所のよさこいソーラン

公民館美術展作品募集のお知らせ

平成19年度「公民館美術展」を次のとおり開催します。展示作品を募集しますので、今年も多くの方々の出品をお待ちしています。出品申込みは、公民館ごとに受け付けます。なお、申込用紙は、各公民館窓口でお受け取りください。

【七会公民館】 ☎0296-88-3210
会期 11月3日(土)・4日(日) 申込期間 10月16日(火)~26日(金)

【桂公民館】 ☎029-289-2220
会期 11月10日(土)・11日(日) 申込期間 10月12日(金)~21日(日)

※环地区公民館(開館日の火曜・金曜・日曜)、岩船地区公民館でも受け付けます

【常北公民館】 ☎029-288-5575
会期 11月17日(土)・18日(日) 申込期間 10月24日(水)~11月2日(金)



昨年の公民館美術展の風景



平成20年度の常北幼稚園児を募集します

募集人員 4歳児70人
5歳児22人

応募資格 ①4歳児：平成15年4月2日～平成16年4月1日までに生まれた幼児

②5歳児：平成14年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた幼児

保育料 4000円(月額)

願書受付 10月18日(木)・19日(金) 午前9時～午後3時

※申込者が募集人員を超えた場合は、抽選日を後日連絡します。

問合せ
教育委員会学校教育グループ
常北幼稚園
029-288-3055

下水道課からのお知らせ

10月1日は「浄化槽の日」

毎年、10月1日は、「浄化槽の日」です。

合併処理浄化槽を設置すると、トイレからの汚水と台所や洗濯、風呂などの生活雑排水を併せて処理でき、きれいな水を自然に返して環境を守ることが出来ます。トイレからの汚水のみを処理する単独処理浄化槽では、生活雑排水の処理がされません。

町では、生活雑排水による川の汚れを防ぐとともに生活環境の向上を図るため、合併処理浄化槽の普及に努めています。

●合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付します

補助対象地域
公共下水道・地域下水道・農業集落排水事業の認可を受けた区域を除く地域

対象者 一般住宅で10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する方

●浄化槽を設置したら維持管理が必要

登録業者による保守点検
浄化槽の定期的な点検は、故障の発見、清掃時期の確認のため非常に重要です。浄化槽の点検は、県知事の登録を受けた保守点検業者に委託してください。

●浄化槽を設置したら維持管理が必要

年1回以上の清掃が必要
清掃は、町長の認可を受けた浄化槽清掃業者しか行うことができません。

●浄化槽を設置したら維持管理が必要

法定検査(7条検査と11条検査)
浄化槽管理者は法律で、設置後の検査(7条検査)と毎年1回の検査(11条検査)を受けなければならないことになっています。検査は、県知事の指定する検査機関(社)茨城県水質保全協会)が行います。

●浄化槽を設置したら維持管理が必要

問合せ
下水道課
029-288-7377

の承諾が得られない場合
補助金額
5人槽 29万4000円
7人槽 34万2000円
10人槽 45万9000円

申込方法 下水道課(分庁舎内)に申込書があります。

浄化槽設置場所が補助対象地域内かどうかを確認のうえ、お申込みください。

浄化槽設置場所が補助対象地域内かどうかを確認のうえ、お申込みください。

浄化槽の定期的な点検は、故障の発見、清掃時期の確認のため非常に重要です。浄化槽の点検は、県知事の登録を受けた保守点検業者に委託してください。

年1回以上の清掃が必要
清掃は、町長の認可を受けた浄化槽清掃業者しか行うことができません。

法定検査(7条検査と11条検査)
浄化槽管理者は法律で、設置後の検査(7条検査)と毎年1回の検査(11条検査)を受けなければならないことになっています。検査は、県知事の指定する検査機関(社)茨城県水質保全協会)が行います。

問合せ
下水道課
029-288-7377

坏地区公民館秋の1日講座
佐竹氏と中世の城里地方講演会

日時 10月28日(日)
午前10時～11時30分

場所 坏地区公民館

定員 40人(先着順)

参加費 無料

申込み・問合せ
坏地区公民館(開館日・火・金・日曜日のみ)
029-289-2477
桂公民館
029-289-2220

高齢者のインフルエンザ予防接種

高齢者がインフルエンザにかかる、持病が悪化したり、合併症を引き起こしたりするので注意が必要です。予防接種でインフルエンザを100%予防することはできませんが、重症化を防ぐことができます。かかりつけ医に相談し、予防接種を受けましょう。

対象者 ①65歳以上の方(10月1日現在) ②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、もしくは呼吸の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして、厚生労働省令で定められている機能障害

を持つ方
公費負担額 2000円
実施医療機関
・ 町内医療機関：四倉医院、せつくりニック、石塚地方病院、城北病院、広沢クリニック、しらべクリニック、国保七会診療所
・ 町外医療機関：広域予防接種体制の協力医療機関

接種を受けるときの持ち物
インフルエンザ予防接種予診票・健康手帳・差額(料金は医療機関にご確認ください)

申込み 対象者①の方にはあらかじめ予診票を送付します。予防接種を希望する方は、各自医療機関に予約し受けてください。

※期間中に65歳以上になる方および対象者②の方は、お問合せください

申込期間 10月1日～12月28日まで

問合せ
健康福祉課
029-240-6550



軽自動車の登録はお早めに

● 標識番号（ナンバー）を装着したまま放置してしまったり、解体業者に預けてしまったりしていませんか？

軽自動車税の納税通知書に記載されているナンバーを、もう一度確認してください。所有していない軽自動車も、何年も課税されているかもしれません。他人に譲ったときは、名義変更の登録手続きが必要です。

● 軽自動車税は、毎年4月1日の課税基準日に、定置場（車の運行を休止した場合、主として車を駐車する所在地）のある市町村において課税されます。引越しや結婚などで住所や氏名が変わった場合でも、変更登録の手続きが必要です。

● 登録されたナンバーを、他の車両に付け替えて使用していませんか？

自動車には、1台1台にそれぞれ登録される車台番号があり、自動車を新規に登録すると、その車台番号、形式、年式、排気量等が登録されたナンバーが交付されます。登録されたナンバーを別の車両に付け替えて使用すると、ナンバーと自動車賠償責任保険に

登録された車台番号等が合わなくなり、もしもの時に保険金が支払われなくなります。特に農耕車（トラクター等）や50cc以下の原付バイクに、ナンバーの付け替えが見受けられますので、できるだけ早く所有者の変更、または廃車及び新規登録をしてください。

● **登録手続き・問合せ**
軽自動車（650cc以下の三輪・四輪のもの）
軽自動車検査協会茨城事務所
☎029-293-9989

● **軽2輪車（125cc以上250cc以下）・小型2輪車（250cc超）**
関東運輸局茨城陸運支局
☎029-247-5348

● **原動機付自転車（125cc以下）・農耕作業車**
役場税務課（内線124）
☎029-288-3111

調停相談会のお知らせ

日 時 10月19日(金)
午前10時～午後3時

場 所 水戸市男女文化センター「びよんど」

内 容 土地家屋、金銭貸借、離婚・相続、交通事故など
相談料 無料（予約不要）

問合せ

水戸調停協会
☎029-224-8408

中学校3年生の皆さんへ 陸上自衛隊生徒募集

技術を学びながら、3年間の教育終了時には、高等学校卒業の資格を取得できます。

● **受付期間** 11月1日～平成20年1月8日

● **応募資格** 中卒（見込み含む）17歳未満の男子

● **試験日** 【第1次試験】1月12日【第2次試験】1月25日～28日の指定する1日

● **合格発表** 2月29日

行政相談委員にご相談ください

●●●10月15日(月)～21日(日)は秋の行政相談週間です●●●

行政相談委員とは…

行政相談委員は、総務大臣が法律に基づいて民間有識者の中から委嘱しており、皆さんの相談相手として、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談などを受け付け、その解決のための助言や関係機関に対する通知等を行っています。お気軽にご相談ください。

行政相談所開設日

10月17日(水)	12月12日(水)	2月13日(水)
七会公民館	桂公民館	コミュニティセンター城里

城里町の行政相談委員は

- 森島 哲男さん ☎029-288-3219
- 加藤木京子さん ☎029-289-2509
- 清水 良一さん ☎0296-88-2539



【問合せ】役場総務課 庶務G ☎029-288-3111（内線224）
総務省茨城行政評価事務所 行政相談課 ☎029-221-3347

お出かけください!

● **大洗ポトフェスタ&大洗あんこう祭**
日 時 10月27日・28日
午前9時～午後4時

場 所 大洗港第4埠頭イベントパース

● **匠のまつり（笠間市）**
日 時 11月1日～4日
午前9時～午後4時

場 所 笠間芸術の森公園
問合せ 笠間観光協会
☎0296-72-9222

● **2007いばらきまつり**
日 時 11月3日
午前9時30分～午後4時

場 所 茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」前駐車場
問合せ 茨城町商工観光課
☎029-292-1111

● **ひたちなか市産業交流フェア**
日 時 11月3日・4日
午前10時～午後3時30分

場 所 ひたちなか市総合運動公園
問合せ ひたちなか市経済部商工振興課
☎029-273-0111

平成19年度 住民健診(追加健診)のご案内

住民健診をより多くの住民の皆さんが受診できるよう、追加健診を実施します。

- 対象者** 今年度、住民健診を受けることができなかった方
転入・退職等で今後町の住民健診を希望する方（今年度すでに住民健診を受診した方は除く）
- 日時・健診会場** ※11月28日は午前と午後で健診会場が異なりますので、ご注意ください

期 日	受 付 時 間	健 診 会 場
11月27日(火)	午前 9 時30分～11時、午後 1 時30分～ 3 時	常北保健福祉センター
11月28日(水)	午前 9 時30分～11時	七会保健福祉センター
	午後 1 時30分～ 3 時	桂公民館

健診内容

健診名	対 象 者	健 診 内 容	個人負担金
基本健診	18～64歳の男性、40～64歳の女性 学校や職場で健診を受けていない方	問診・身体計測・血圧・検尿・ 血液検査・心電図・眼底検査	1,000円 (5,985円のところ)
介護予防スクリーニング健診	65歳以上の方	基本健診に生活機能評価等を 加えた内容	1,000円 (6,510円のところ)
婦人の健康づくり健診	18～39歳の女性の方	問診・身体計測・血圧・検尿・ 血液検査	500円 (2,677円のところ)
結核検診	16歳以上	胸部レントゲン	無料(714円のところ)
肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲン	無料(546円のところ)

◎その他、以下の検診を対象者で希望する方に限り受け付けます。希望する方は、当日申し出てください。

健 診 名	対 象 者	健診内容	個人負担金
前立腺がん検診	50歳以上男性	採血検査	500円 (2,310円のところ)
肝炎ウイルス検診	平成19年度に40歳を迎える方	採血検査	800円 (3,150円のところ)

※追加検診において、大腸がん検診は実施しませんのでご了承ください。

【申込先・問合せ】

健康福祉課（常北保健福祉センター内） ☎ 029-288-3111（代表） ☎ 029-240-6550（直通）

10月は3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間です

3Rのススメ 3Rでゴミを減らしましょう。

Reduce

大切に使う・ゴミを減らそう

- 丈夫な製品を選び、大切に長く使いましょ
- 詰め替え用製品を選びましょ
- 使い捨て製品の使用を控えましょ
- 買い物をするときは買い物袋等を持参し、不要な袋・過剰包装を断りましょ

Reuse

繰り返し使おう

- ビールびんなど酒屋さんなどに返しましょ
- 直せるものは、修理して使いましょ
- 自分では不用でもまわりに使う人がいないか、探してみましょ
- 別な使い道がないかどうか、考えてみましょ

Recycle

再び資源として利用しよう

- びん・缶類、ペットボトル、新聞・雑誌・ダンボール等の紙類は資源ゴミです。きちんと分別して出しましょ。
- 買い物をするときは、リサイクル製品を選びましょ

3Rの推進については、「循環型社会形成推進基本法」「資源有効利用促進法」「容器包装リサイクル法」「家電リサイクル法」等に基き取り組まれています。

3Rを社会に定着させるためには消費者、事業者、行政が適切な役割を果たすことが必要です。私たち一人一人の意識と心がけが、資源と環境を守るとともに、ゴミを資源へと甦らせます。

【問合せ】 関東経済産業局 産業企画部 環境・リサイクル課 ☎048-600-0292（直通）
茨城県生活環境部廃棄物対策課 減量化・リサイクルG ☎029-301-3020
城里町役場町民課 ☎029-288-3111（内線113）

まごころ通信

Sincerity correspondence
Vol.30 2007 10月

『秋』には、いろいろな秋がありますね。「食欲の秋」、「スポーツの秋」、そして「読書の秋」…。何にでも取り組みたくなる季節でもあります。

今秋の「まごころ通信」は、「読書の秋」についてです。読書の子どもから大人まで気軽に読める「絵本」についてとりあげてみましょう。

秋の夜長に「絵本」をとおし、親子でコミュニケーションをとってみてはいかがでしょうか？

① 幼児にとって絵本は、役に立つためになるといったものではなく、“楽しみ” そのものだということ

一冊の絵本が、子どもに与える楽しみと喜びの大きさによって、そのなかみは深く心に残り、子どもを本好きにする原動力となります。

② 絵本は、子どもに読ませる本ではなく“おとなが子どもに読んであげる本”であること

親と子の絆が問題になっている現代の家庭で、家族ができるだけ夕食を共にすること、絵本を読んであげることが子どもの成長に大きなよりどころを与えます。絵本は、親と子が心を開き、通いあわせる心の広場です。

③ 子どもが好きな絵本は、繰り返し読んであげること

読書への大切な入口です。読書は字を読むことでなく、一冊の本の中へ入り込み、楽しむことです。

④ 絵本は読みっぱなしでよいのです

絵本を読み終えた後に、あれこれと質問をしたりして、無理にわからせようなどはしないでください。もちろん子どもの方から語りかけてきたり、質問をした場合は喜んで話し合ってください。

幼稚園や保育園で絵本を読んでもらっていても、家庭で、お父さんとお母さんが自分の声で読んであげることが大切です。どんなに上手な人の読み聞かせよりも、お父さん・お母さんの声は聞き心地が良く、穏やかな気持ちになります。

心を込めて絵本を読んであげてください。子どもは、心を一杯に開き、耳を傾けて、ことばを聞くことでしよう。そして、自分に向いている愛情をいっぱい感じると思います。

「にこにこひろば」や「つどいのひろば」でも絵本についての話や紹介をしています。



ゲンキ城里★びっく・あっぷ!!

町の保健事業をご紹介します～ゲンキな城里町にするために、保健師が皆さんの健康のお手伝いをしています～
今月のびっく・あっぷは「城里町母子愛育会」です。

「城里町母子愛育会」とは、子どもたちの成長を見守り、妊娠中～子育て中のお父さん・お母さんを応援しています。

乳児相談では「ままサロン」、1歳児健診では「足型プレゼント」、健診や離乳食教室での託児をしています。

また、在家庭の3～4歳児を対象に季節の行事（七夕まつり・クリスマス・ひなまつり）を行っています。

今年度は、こども未来財団、恩賜財団母子愛育会と協力し、『母子保健関係者子育て支援研修事業』を実施することになりました。

日時：11月24日(土) 午前10時から (午前9時30分開場)

場所：コミュニティセンター 城里

プログラム：●講演会「子ども時間を守る仕事」

講師 松井るり子先生 (絵本翻訳家)

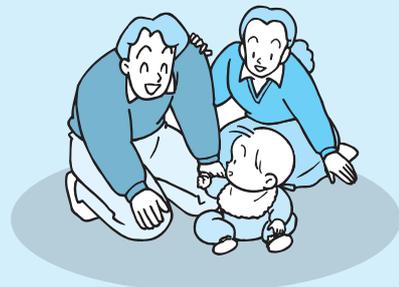
●読み聞かせ隊「ゆめひろば」演奏と絵本の読み聞かせ

●愛育汁試食

●城里町母子愛育会活動報告 など

子育てに関心のある方たくさんのご参加をお待ちしています。

みんなで子育てしやすい町づくりをしていきましょう！



今月の《つどいのひろば》は、保育士：10月16日(火)、31日(水)、助産師：10月18日(木)

問合せ

健康福祉課(常北保健福祉センター内)

☎ 029-240-6550(直通) ☎ 029-288-3111(代表) 保健師まで

学校再編について考える

◆ 児童数減少についてのアンケート結果をお知らせします

町では、これからの小学校のあるべき姿について検討していく「学校再編検討協議会」を設置しました。協議会の中で、昨年12月に町PTA連絡協議会が、保護者を対象に行った「少子化に伴う児童数の減少に関するアンケート」についても委員による意見交換を行っています。この少子化に関するアンケートは、現在子どもを通学させている保護者の考え、意識を調査する目的で実施されました。町民の皆さんに、アンケート結果をお知らせします。



まず、児童生徒数の減少についての感想の結果です。

1 児童生徒数の減少についてどう思いますか。

学校名	個別指導を受けられる	競争の刺激がなくなる	友人が少なくなる	その他
石塚小	117 (26.1%)	169 (37.6%)	136 (30.3%)	27 (6.0%)
小松小	11 (17.5%)	23 (36.5%)	27 (42.9%)	2 (3.2%)
青山小	15 (16.3%)	34 (37.0%)	43 (46.7%)	0
古内小	8 (22.9%)	10 (28.6%)	16 (45.7%)	1 (2.9%)
坏小	11 (12.2%)	38 (42.5%)	35 (38.9%)	6 (6.7%)
岩船小	4 (8.2%)	28 (57.1%)	17 (34.7%)	0
北方小	6 (15.4%)	15 (38.5%)	17 (43.6%)	1 (2.6%)
沢山小	17 (17.9%)	30 (31.6%)	39 (41.1%)	9 (9.5%)
七会東小	7 (10.8%)	27 (41.5%)	28 (43.1%)	3 (4.6%)
七会西小	3 (8.1%)	15 (40.5%)	18 (48.6%)	1 (2.7%)
計	199 (19.6%)	389 (38.4%)	376 (37.1%)	50 (4.9%)

普段多人数で学習をしている石塚小の保護者は、学級の人数が少なくなつて欲しいという願望を感じさせる結果でした。他の学校の保護者は、学級の人数減少をマイナスと考えていることがわかります。主な意見は、次のとおりです。

- 前向きに考えよう。教師生徒とも少数精鋭の時代。目が行き届いて良いのではないか
- 生徒が少ないと一人ひとりの考えや意見が尊重され、物事を良く考えるようになる
- 利点は他の学年と仲良く遊べる。困ることは、運動面(体育)でやるものが限られる
- 良い悪い両面あるが、ある程度の人数がいた方がいろいろ勉強になる
- 集団での学習が困難になる
- 今から就学する子がかわいそう
- 人間関係を築く場(切磋琢磨)がなくなるとは残念
- 運動会や各種行事がさみしい
- 友人も少なくなるし教員が少なくされ、仕事の量も多い子供たちの下校の付き添い、とにかく何とかしてもらいたいと前から思っていた

- 学校運営で小規模校は大変。児童、PTA、先生の負担も大きい
 - 集団生活が学べない
- 次に、学校再編についての考え方を

2 近い将来小学校の再編(統合)を必要としますか

学校名	思う	思うが難しい	思わない	その他
石塚小	113 (28.6%)	213 (53.9%)	56 (14.2%)	13 (3.3%)
小松小	12 (25.0%)	25 (52.1%)	8 (16.7%)	3 (6.3%)
青山小	26 (36.1%)	42 (58.3%)	4 (5.6%)	0
古内小	16 (66.7%)	6 (25.0%)	2 (8.3%)	0
坏小	31 (39.2%)	31 (39.2%)	14 (17.7%)	3 (3.8%)
岩船小	22 (51.2%)	17 (39.5%)	4 (9.3%)	0
北方小	12 (31.6%)	22 (57.9%)	3 (7.9%)	1 (2.6%)
沢山小	40 (47.1%)	37 (43.5%)	8 (9.4%)	0
七会東小	30 (56.6%)	21 (39.6%)	2 (3.8%)	0
七会西小	14 (43.8%)	15 (46.9%)	2 (6.3%)	1 (3.1%)
計	316 (36.4%)	429 (49.4%)	103 (11.9%)	21 (2.4%)

小学校の再編について、「再編は必要と思う・再編は必要と思うが難しい」をあわせると、全体の85%が再編を考えているという結果でした。この中で、再編には賛成だが「現在の学校を残したい」という意見が、全体で約30%ありました。今まで地域に対して担ってきた心のよりどころとしての学校という意識が十分に感じ

られます。一方で、「再編もやむを得ない」が38%、「子どもの環境を優先させる」が30%という数値も大事に考えていかなければならないと思います。保護者の意見を紹介します。

- 地域の伝統、文化、交流の拠点であり、存続させる方策を考えるべき
- 地域住民の意見を直接聞く場を設けるべき
- 出来れば歩いて通学してほしいし、学校が遠くなると不安
- 統合により環境が変化し、子供たちがその変化に適応できるのか不安になる人数を考えると、何かの行事をするにしても出来ないということになるので統合するのも良いと思うが、児童の登下校の距離の面で難しいのではないかな
- 少人数では、教科によっては指導できないことや体験できないこともあると思う。また、集団生活で育てたい社会面でも難しい面があるように思う
- 統合は必要であると思うが、別の学校に通うことになると登下校の心配がある
- 少数での運動会や発表会では、決まったものしか出来ないのでは。競争心も芽生えないのではないかな。全部が仲良しなのは良いが、上下関係が...
- 再編は難しいと思うが、難しいといったら何も始まらないので賛成
- 再編が良いと思うが、それによって1クラスの人数が多くなるのも考えてしまう。14〜18名位がよいと思う

◆ 問合せ 教育委員会事務局
 ☎ 029-288-7010
 ☎ 029-288-7006
 ◆ 皆さんのご意見をお寄せください

インターンシップ 職場体験しました!



夏休みを利用して、常北高校2年生が職場体験をしました。城里町内を中心に13の事業所にお世話になりました。

お世話になった皆さんに、この場をお借りして心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



介護施設に行ったのですが、ヘルパー講習会で学んだことがとても役に立ちました。でも、実際の人との対応はすごく気を使っ
てしまい疲れました。介護の大変さが良くわかり、とてもいい経験になりました。

紙を加工する工場に行きました。地味でくり返しの作業を1日続けるのはとても辛くて、働く大変さが良くわかりました。

保育園に行きました。子供の相手がこんなに大変だとは思いませんでした。子供って絶対に「疲れた」って言わないことに感動しました。保育園の先生は本当にすごい!と思いました。

春園祭

3年に一度の文化祭「春園祭」を11月2～3日に開催します。2日間にわたる文化祭を盛大なものにしようと、現在生徒たちを中心に準備中です。町内の皆さん、お誘いあわせの上ぜひご来校ください。 **問合せ** 常北高校 ☎029-288-2028 (谷萩まで)

日時 11月2日(金) 午前10時～11時50分

場所 常北高校体育館

寄席公演

- ・寄席入門 実演を交えながらの落語解説
- ・落語 (桂 米福 / 春風亭 柏枝)
- ・奇術 (松旭斎 小天華)
- ・津軽三味線漫談 (太田家 元九郎)

※事前申込みは必要ありません。なお、上履きをご持参ください。途中休憩が入ります。



11月3日(土)
一般公開

各クラスを中心に生徒たちによるさまざまな発表または出し物を準備中! PTAによる模擬店も計画中です! おいしいお店、楽しいお店がたくさん出展予定ですのでぜひご来校ください。

道徳公開授業のお知らせ 10月3日(水) 午後2時45分～3時35分

1年生2クラスで道徳の授業を公開します。

事前の申込みは必要ありませんのでどうぞお気軽にご来校ください。



町長の一言



140年前の訪ね人

水戸市谷中にある、回天神社の役員の方が、ある日ひょっこりお見えになりました。回天神社は、水戸藩内の幕末維新で殉難された方々を祀っている神社です。

その役員の方は、明治元年9月29日に、石塚地内において戊辰戦争に敗れ、水戸城奪還に向かう諸生党の市川三左衛門勢と、それを阻止しようとして出撃してきた天狗党の藩士が戦って、石塚で戦死した子孫の方が神社を訪ねて来られて、ぜひ戦死した場所を探して欲しいと頼まれたので来庁されたという事でした。文献を見ても、石塚でそのような戦争があったという記述はあるが場所が明記されていないという事です。常北町史にも、

戦死者の名前は記載されており、その中の子孫の方が戦闘の場所を尋ねて来たので、石塚地内にそれらしき事跡が残っていないかという事でありました。

その後、水戸城弘道館の戦に敗れた市川勢は下総方面に敗走し、天狗、諸生の争いも終止しましたが、140年経た今でも、全面的な水解にはなっていないのかなとも思いました。

石塚での戦死者は、堀和善之助勝時、山中金吾幸敬、田(多)治見荒次郎国知、大曾根金之助正則、照沼莊蔵則重、となっております。わずかな手掛かりでもあればと思っているところです。

文芸しろさと

俳句

傾いて疲れしよまの案山子なり
山崎 正行
新涼や亀は無心に水揺らし
飯田 勇一
カーテンの白く眩しく夏惜しむ
いそべきよ
花野風窸出しの色よかりけり
仲田 まちる
破。芭蕉朝日射す葉の斑なり
鯉 淵 寿美恵
秋雲と溶け合ふ煙浅間山
阿久津 あい子
酒蔵の煙突高し葉鶏頭
高橋 芦江
油絵の入賞通知豊の秋
今 瀬 多代美
良夜なり小走りに過ぐ白鼻心
森 静江
金銀の紐の揺れをり早稲実る
飯村 昭子
蟬時雨ふはりと焼ける昼のパン
飯村 愛子
日焼の子胸の名札の揺れてをり
竹内 幸子
窓開けて風入れる夜虫の声
田所 厚子
曼珠沙華色濃く旅の雨やどり
瀬谷 博子
山棟蛇草むら分けて急ぎ去る
岩下 金司
秋草の陰にひっそり道祖神
富田 多蔵
和襖の山水の絵もたれ松
田口 勝元
幾度か同じ話も暑さ故
仲田 こう

短歌

競いつつ技を褒め合ふ心得こそ
老いらの健康つくるスポーツ
杉山 みちこ
自給野菜作るを若きら受け継ぎ
て土の恵みの喜びを知る
宮本 ふみ江
仏像並むところどころに飾りある
野草の生花が風情を添ふる
美恵子
三十五年生きてサボテンの花咲
けり三十センチほど白く気高く
青柳 京子
家事すみて一日終はりたりとつ
ぶりと心身ゆだね温き湯舟に
山形 式妙
溢れくる思ひを胸に今息子ら
の結納の盃を確と受けたり
渡辺 千紗子
香り立つ夕張メロン食む舌に
とろけたる味麩る旅の地
秋山 愛子
生れし男子を抱きて母は爆死せ
り三十路の終ひに吾子等残して
大森 久子
厨に灯の点る待てるや鶯は今
朝も来て鳴く黄楊の小枝に
高堀 よしの
来る度に発育目立つ曾孫兄妹
孫娘は何時しか確かなる母
佐川 あや
友がくれし撫子の花生けくれ
ば甘き香りに心安らぐ
岩下 通子
朝な夕田めぐりするは染しけ
り実り豊けし黄金波うつ
鶴田 すが
山間の小川のしづき岩の上釣
り糸垂らす親子なごやか
阿良山 ウメノ
朝な夕愛てし深紅のさるすべ
り夜半の台風に見る影も無し
岩下 美知野

川柳

曼珠沙華白き花びら百合に似て
部屋いつばいに香り来るなり
市川 義子
眼の見えぬ友の苦難の速き日
のしたたかさわが心をえぐる
薄井 ひろ
潔しとも淋しとも見ゆ真白な
る五葉つづじの咲き満つ山は
枝 不美
揉みくれば脚にのこりぬひとま
わり大きくなりたる孫の掌の温み
片見 和枝
「リフト」に乗り霧降高原の「キスゲ」
を見る八十路のわれは壮快な気分
川上 千代子
我を背に祇園祭りを見せくれ
し兄は在まきで星降る如し
島 愛子
惜しまれて切られし運命老杉
の生命を示す年輪を追ふ
多田 志保子
娘よりおくられて来し書留に
心ときめき手に頂きぬ
坪井 きよ子
富士登山成したる息子よりメー
ルあり病室で見る雲海の日の出
萩谷 登喜子
郵便を取る時宛名は三代目歴
史振り返り見る我まで
和知 美智子
優勝を決めた満塁ホームラン
鳴りやまぬ大歓声の甲子園
富田 佐智子
じわじわと迫る台風コース変え
北野 武
枝下ろし感謝する木の声がする
山本 隆 莊
秋雨は稲穂もいやと首をふる
中島 芳春

9月の新着図書から

▼幻香／内田康夫／角川書店
▼くちぶえ番長／重松清／新潮社
▼中等部超能力戦争／藤野千夜／双葉社
▼道元禅師上・下／立松和平／東京書籍
▼烏金／西条奈加／光文社
▼博士の本棚／小川洋子／新潮社
▼花の回廊／宮本輝／新潮社
▼湿地帯／宮尾登美子／新潮社
▼小さなパリエージュ／雨宮塔子／小学館
▼沈底魚／曾根圭介／講談社
▼かあちゃんに会いたい／島田洋七／徳間書店
▼ワープする宇宙／リサ・ランドール／日本放送出版協会
▼みんなのバイト時代／FromA編集部／太田出版
▼尾瀬をあるく／JTBパブリッシング
▼オシムジャパンよ！／フィリップ・トルシエ／アスキー
▼求めない／加島祥造／小学館
▼手で編む可愛い布ぞうり／小石正子／河出書房新社
▼損害賠償の算定と請求実例全集／自由国民社
▼ひとり誰にも看取られず／NHKスペシャル取材班／阪急コミュニケーションズ
▼明日いいことが起こる夜の習慣／中谷彰宏／PHP研究所
▼ハートで感じる英文法会話編／大西泰斗／日本放送出版協会
▼食べて健康！よもぎパワー／大城築／農山漁村文化協会
▼若い教師の成功術／大前暁政／学陽書房

カレンダー 10・11月

日	月	火	水	木	金	土
	10	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	11/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

火～金 10:00～18:00
土・日 10:00～17:00
■ 休館日
○ おはなし会 11:00から

桂 図 書 館 ・ 資 料 館
だ よ り



☎ 029-289-4946

パソコン・携帯から蔵書検索・予約できます

PC <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯 <http://mlib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯用QRコード



傷ついた本を見つけたら
図書館の本、ビデオ、DVDなどで、ページ抜け、切り抜き、落書きその他汚れや傷みが激しいものを見つけたときは、職員までお申し出ください。早期発見により、修理や買い替えなど、利用に適した状態に戻すことができます。

今月のおすすめ

犬と私の10の約束
「模倣犯」事件のショックを引きずるフリーライター・前畑滋子のもとに12歳で死んだ少年に関する不思議な調査依頼が舞い込んだ。少年は16年前に殺された少女の遺体が発見される前に、それを絵に描いていたという。



川口晴
文芸春秋

犬と私の10の約束



宮部みゆき
文芸春秋

楽園上・下

プリンセス・マサコ
これはひとりのきわめて有能な女性が被害者となった「人権喪失の記録」である。加害者は私たち日本人すべてである。宮内庁猛反発の「日本の皇太子妃の悲劇的な真実」の書、遂に邦訳出版。



ベン・ヒルズ
第三書館

プリンセス・マサコ

消費の県民性を探る
総務省発行の「家計調査年報」を利活用し、そこに掲載されている品目の中から187品目を抽出。47都道府県別に「1世帯当月の月間消費支出額」を計算し導き出したランキングを収録。「家計のお土地柄」がわかる一冊。



坂本光司研究
室／同友館

消費の県民性を探る

郷土資料館主催

『栗野春慶塗パネル展』
開催のご案内

春慶塗は、室町時代の初期、泉州堺の漆工春慶が考案したといわれる漆塗の技法です。茨城県無形文化財に指定されている「栗野春慶」は、延徳元（一四八九）年、稲川山城守源義明が創始したとされ、長い歴史と伝統を今に伝えています。

生地の木目が映える透き漆の美しい仕上がりの特長で、飛騨春慶（岐阜県）能代春慶（秋田県）とともに日本三大春慶にも数えられる栗野春慶は、近世から近代にかけて隆盛し、粟地区で多くの職人が生産に携わっていました。現在は創始者の子孫である稲川家ただ一軒が製作に従事しており、その当主である稲川武男さんは、栗野春慶の技術の保存と継承に永年尽力した功績により、昨年、地域文化功



労者文部科学大臣表彰を受けました。

郷土資料館では、稲川さんにご協力いただき、通常目にする機会のない栗野春慶塗の製作のようすや作業場風景を写真パネルで紹介し、作品も展示します。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

●会場・会期（2会場を巡回）
●コミュニティセンター 城里ロビー

10月24日（水）～11月1日（木）
●桂図書館・郷土資料館
玄関ホール

11月7日（水）～12月13日（木）

10月18日生まれ



岩田 蓮太郎くん (下青山)
父・政信さん 母・明子さん

元気で表情豊かな蓮太郎。将太郎兄ちゃんと仲良く、たくましく育って行ってね。

10月5日生まれ



椎名 音羽くん (那珂西)
父・毅さん 母・ひろみさん

我が家の最強怪獣音羽くん♥お兄ちゃんたちとわんぱく遊びを發揮してくれる姿が、またなんとも愛らしい。これからも最強怪獣でいてね。

10月2日生まれ



園部 愛香ちゃん (上入野)
父・栄さん 母・洋子さん

元気いっぱい素直な娘に育って欲しいです

HAPPY BIRTHDAY

なりました

10月生 11人

10月26日生まれ



森 彩凧ちゃん (大網)
父・祥則さん 母・陽子さん

彩凧ののこにご顔で、みんな幸せ気分になっちゃうよ。優しい女の子に育ってね!

10月20日生まれ



永山 桜花ちゃん (石塚)
母・ゆかりさん

健康で、優しい女の子に育ってほしいです。

さといもの花を発見

増井地区にある畑で、さといもの花が咲きました。さといもの開花は珍しいと言われ、中心の花を包むように発達した淡黄色の葉が、花びらのように見えるのが特徴。2日ほど咲いていたそうです。

「第23回国民文化祭・いばらき2008」を開催

川柳大会を開催

「第23回国民文化祭・いばらき2008」開催を来年に控え、1年前イベントとして「プレ国民文化祭」を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日程 11月11日(日)

- 午前9時30分 受付開始
- 当日投句受付開始
- 午前11時 開会、当日投句締切り
- 午後3時30分 閉会(予定)

場所 コミュニティセンター 城里

内容 当日投句(一般・高校生の部)

川柳大会(事前投句・当日投句の入選発表、選評、表彰式)

来年の本大会開催のPR

参加方法 参加を希望する方は、所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、11月2日(金)までに事務局へ参加申込みをしてください。

応募先・問合せ 第23回国民文化祭 城里町実行委員会事務局 (町教育委員会事務局)

☎029-288-3135

町の人口 9月1日現在

	人数	前月比
人口	22,692人	+1
男	11,067人	-2
女	11,625人	+3
世帯	7,338世帯	+8

今月の納税

町・県民税(3期)

国民健康保険税(5期)

介護保険料(4期)

納期限: 10月31日

納税には、簡単で便利な口座振替をご利用ください

城里町役場 〒311-4391

編集・総務課 東茨城郡城里町石塚1428-25

10月1日発行 ☎029-288-3111 FAX029-288-3113

ホームページで町の各種情報をご覧になれます。

PC <http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/>

携帯 <http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/mobile/keitai/>